

家電リサイクル券システムの概要(1/2)

一般財団法人家電製品協会配布資料

＜家電リサイクル券の発行管理と家電リサイクル料金の回収と製造業者等への支払い＞

(1) 料金郵便局振込方式の場合(郵便局券)

- ・全国、約22,800の普通局と簡易局で利用可能
- ・ゆうちょ銀行の払込取扱票とリサイクル券がセットになっている
- ・振込む際はゆうちょ銀行の手数料が必要
- ・年間約130万枚の発行管理

管理票番号

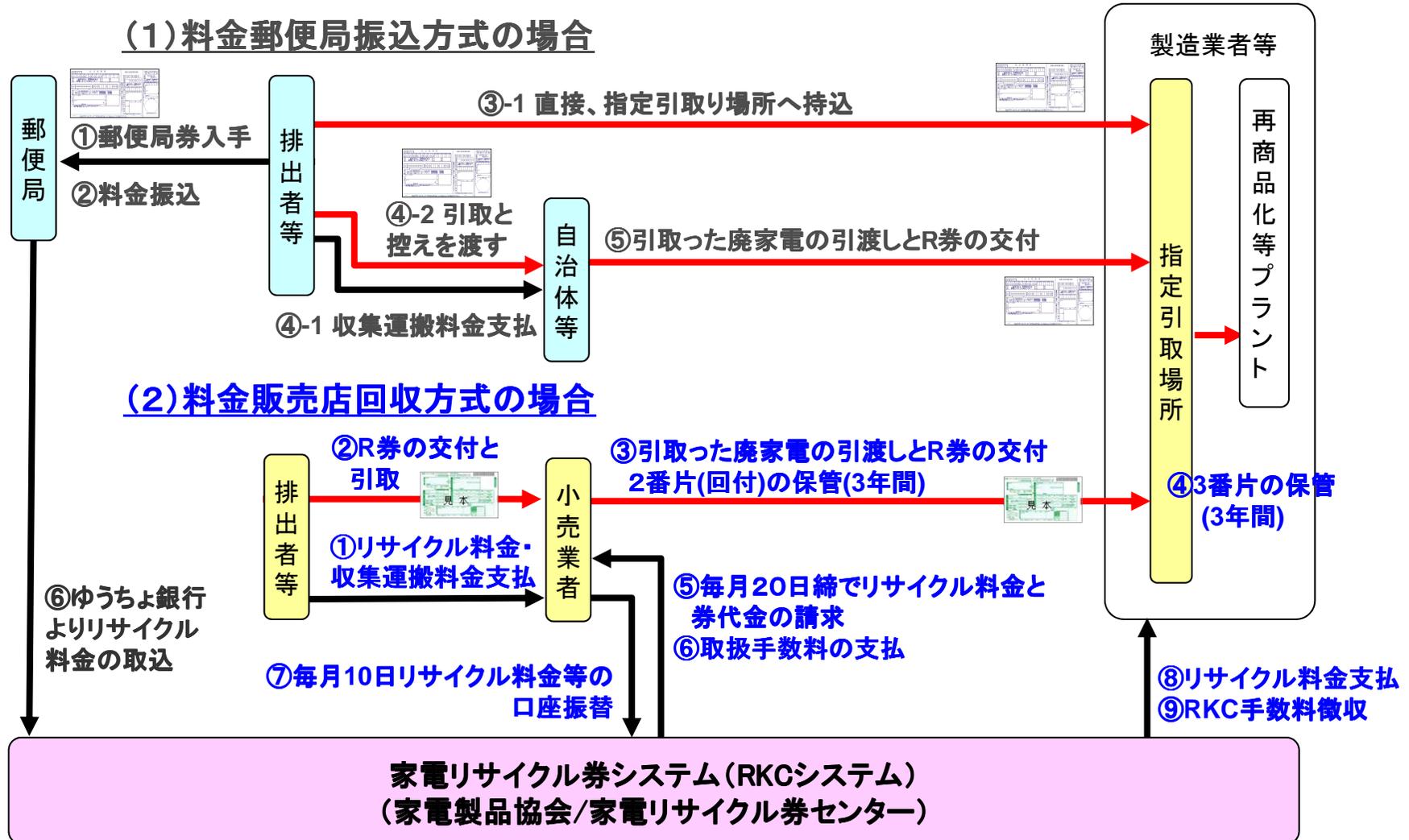
(2) 料金販売店回収方式の場合(グリーン券)

- ・登録されている小売業者は約42,000、店舗数は約54,500が利用可能
- ・入会された小売業者へ、小売業者欄に登録情報を印字して発行
- ・管理票番号と小売業者欄(取扱店コード)で小売業者の発券管理が可能
- ・管理票番号で廃家電の個品管理を実現
- ・年間約1100万枚以上の発行管理
- ・口座振替でリサイクル料金を回収

小売業者欄

家電リサイクル券システムの概要(2/2)

<家電リサイクル料金の回収と製造業者等への支払い>



➡ : 廃家電の流れ
➡ : R料金等の流れ

※(2)の場合のリサイクル料金は、排出者から小売業者が預かり、翌月、口座振替の方法によりRKCが回収した後、製造業者等へ支払う形態になっている。